

## 文教厚生委員会会議録

平成29年 3月29日(水)

午前 9時30分 開会

### ○鈴木好美委員長

皆さん、おはようございます。ただいまより、文教厚生委員会を開会します。協議題1、閉会中の調査事項を議題とします。資料1は、正副委員長案としての委員会報告のたたき台です。一週間前にメールさせていただいたものと同じです。追加・訂正事項がありましたら、修正案とともにご意見をお願いします。特に、提言部分のまとめ方は、この形でいいかご意見をいただきたいです。それでは、まず先に、3ページ77行目からの提言部分のご意見をお願いします。

### ○小出義一委員

提言部分では、2点あります。80行目「実態調査や滞納状況などから…」この表現だと、経済的な理由のみの貧困として着目され、偏った考えとして捉えられてしまうように感じます。2点目、94行目の「スクールソーシャルワーカーのような人」としてはありますが、具体的な人として表すべきではないでしょうか。スクールソーシャルワーカーのみに限らず、地域で活躍する方も含めてですが、両面での補助であることをより具体的に表現した方がいいと感じました。

### ○久世孝宏委員

まず、どこまで細かく提言するかだと思う。ここで言いたいことは、全職員の意識づけが大きな課題です。虫歯の数や滞納状況については、意識づけの中の一つの手法であると思います。そこまで網羅させた提言にするのか、行政に考えるよう促す提言にするのか、方針を決めた方がいいと思います。

### ○渡辺昭司委員

先回の委員意見のまとめから作られた、今回の正副委員長案の委員会報告ですので、虫歯の本数等細かい手法までを載せるかは、委員長の想いを言っていただければと思います。

### ○小出義一委員

私が申し上げたのは、「経済的な困窮状態のみで定義することなく社会性の乏しさを貧困状態として捉える必要があります。」が大事だと思っています。ここでは、具体例が経済的な理由しか述べられていないように感じたので、もう少し触れるべきではないかと思いました。

### ○鈴木好美委員長

しばらく休憩します。

午前 9時39分 休憩

午前 10時30分 再開

### ○鈴木好美委員長

会議を再開します。1時間が経ちましたので、10分程度休憩と致します。

午前 10時30分 休憩

午前 10時42分 再開

### ○鈴木好美委員長

会議を再開します。提言の部分につきましては、休憩中に様々な意見がありました。77行目、「1. 貧困の子どもの位置づけと把握について」にします。79行目の「このことから」

を「この観点で…」という言い回しで整理します。提言の2、3を入れ替え、84行目は、「生きる力を身に付けることについて」のように整理します。「居場所」について触れられていないので、「居場所」の意味合いを含めます。94行目のスクールソーシャルワーカーについては、他に具体的な役割を入れて整理します。しばらく休憩します。

午前 10時44分 休憩  
午前 11時22分 再開

○鈴木好美委員長

会議を再開します。休憩中に提言部分以外の意見が出ましたので整理します。13行目の半田市の現状は、断定的な言い方を避けた表現に変えます。19～20行目の1文は削除します。49行目のさいたま市の部分では、ユースサポートネットは青年まで対応していたので、年齢表現を改めます。これについてご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

それでは、このように正副委員長で整理し、次回の委員会までに修正案を送付しますので、よろしくをお願いします。

ここままで、何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、続いて「その他」として、次回の委員会の日程調整を行います。報告の時期は、5月臨時会としたいと思います。しばらく休憩します。

午前 11時24分 休憩  
午前 11時29分 再開

○鈴木好美委員長

会議を再開します。今回は、4月11日火曜日13時30分から委員会室、その次は、4月24日月曜日13時30分から委員会室で行います。ご予約お願いいたします。

これで、閉会しますがその前に何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、本日の委員会はこれにて閉会いたします。

午前 11時30分 閉会